

# TTC ゆった〜り山行実施記録表

2016年4月1日 報告者:Y

1.山行名	東丹沢宮ヶ瀬湖岸北尾根 南山 (544m)			[神奈川県]	
2.実施日	平成28年3月30日(水) 日帰り		マイカーまたは路線バス利用		
3.天候/参加人数	天候:晴れ/曇り レベル ★☆		参加者:17名(男4名/女13名)		
4.パーティスタッフ	CL/計画:	SL:	会計:	救護: 写真: <b>スタッフ名削除</b>	
5.参加メンバー	A班:(班長)、 B班:(班長)、 C班:(班長)、		<b>参加者氏名削除</b>  合計 17名		
6.費用 350円 (実費集金)	うどん材料1194(うどん、シメジ)、トッピング材料892(ごぼう、卵) 餅655、器272、コヒ-438、アレンジ花材料1299、 パーナ-ガス代300×4=1200 合計5950 5950÷17=350 <b>1人当り350円</b> (車代は各人500円ドライバに支払)				
7.所要時間		歩行時間	休憩時間	行動時間	
	計画	3:40	2:50	6:30	歩行時間比(実行/計画) 0.836
	実行	3:04	2:46	5:50	行動時間比(実行/計画) 0.976

## 実行コースタイム記録

(車1台残置)	集合場所(ストレッチ)	5	67(休憩3回18)	(ランチパーティ)	27	45
市内各地	==宮ヶ瀬ダム駐車場==	==鳥居原ふれあい駐車場==	登山口	-----展望園地	-----南山山頂	----
	9:00	9:20 9:30	9:35	11:00 12:43	13:10 13:25	
(休憩1回10)	15(ムレタイム10)	15	10	(車の回収/資料館見学)		
-----下山口	-----愛川公園(風の丘)	-----石小屋ダム	-----ダムサイト	-----エネルギー館	=====市内各地	
14:20 14:25	14:50 14:55		15:10	15:20 15:45	16:20 前後	

## コースの概要、特記事項、反省事項等

昨年度の11月に実施予定だったが、雨で中止になり、今回はそのリベンジ山行である。又この山行には、膝を悪くして殆ど山行に参加出来なかったKFさんと今期で退会するOFさんの参加があり、ゆっくり登る事とお昼にうどん作りのイベントをしようとの計画で皆の協力を頂く事になりました。マイカー1台をダム駐車場に置いておく事で、40分の舗装道路歩きを短縮出来、バス路線の不便な方にも参加出来る様にマイカー使用の計画にしました。

- 朝から好天に恵まれ、暖かくマイカー3台に分散して、集合場所の鳥居原ふれあいの館に集合。下山後の車回収の為にエネルギー館に1台の車を置き、かなちゃん手形を使つての二人と、自家用者での3名を含め全員集合する。
- ストレッチ後、KFさんを先頭に、終始順番を変えずにゆっくりと歩く事にした。ふれあいの館から5分の所に登山口があり、しばらく階段が続くが、ゆっくりペースなので、話し声と笑い声が絶えない。良く聴こえないが、多分SYさんのギャグが絶え間なく出ているのかも知れない。右手に木々の間から宮ヶ瀬湖を見ながら、湖の北岸に沿って小さなアップダウンを繰り返して森の中を歩いて行く。花は少ないが、色々な種類のすみれが迎えてくれた。
- 少々汗をかき、お腹も空いてきた頃、今日のイベント会場の展望園地に着く。南側が見晴らしが良く、そこからは、宮ヶ瀬湖を手前にして、大山や丹沢の峰々が連なり、初めての皆さんは素晴らしい景色に感動した様です。貸切状態の広いベンチに野外卓上コンロを4台設置し、17碗を並べて主婦連と主夫連が、馴れた手順で、超豪華な餅入り六目うどんなるものが完成した。ネギとしめじ入りうどんの上に、ごぼうの天ぷら、煮卵、かまぼこ、あげ、わかめ、ごぼうと肉の煮物と栄養満点、心尽くしの皆様からのトッピング材が加えられた。芝生に輪になって座り、美味しく一気に食べ尽くす。食後は別腹にドリップコーヒーと甘味のお菓子で歓談。
- 満足顔の皆様、今日のサプライズです。とCLの思い付きで用意した、手作りの可愛い花アレンジ籠とザックと山ゆりの絵を描いた色紙に、今日の参加者全員に寄せ書きしてもらった物を、退会するOFさんに、感謝の気持ちとして手渡した。OFさんから「本当に長い間お世話になりました」の言葉を頂き、その後KTさんのハーモニカで春の歌と「丹沢の四季」そして最後に「今日の日はさようなら」を合唱して、ここでのイベントを閉じた。
- 重くなったお腹で、今日の目的地の南山に向かう。少し下り、上り返して30分弱でビューポイントの頂に着く。頂上は狭いが、真下に広い湖を見渡せ、ここでも丹沢の山々が絵の様に美しく連なっていた。ここから愛川公園迄は階段の連続。まだかまだかと頑張り1時間程で下山口に着く。ここからはランダムに歩く事に。そこから右前方の風の丘に登ると、愛川公園の全体が見下ろせ、子供達が喜びそうな公園に、今度孫を連れて来ようと言うメンバも多かった。斜面の華やかな三つ葉ツツジが満開に咲き、桜も5分咲きで、今度の週末は、家族連れで賑わう事でしょう。
- 放水の無いダムを眺めながら、長いエレベーターに乗ってエネルギー館に着き、車の回収を待つて解散にした。皆さんの協力の下、無事にCLを努めさせて頂く事が出来、有難うございました。そして超ゆっくり歩行登山にご協力を頂き感謝致します。(出会った花=すみれ、うぐいすかずら、夏ぼうず、あぶらちゃん、ぼけ)

[反省事項] 車の回収や、自家用車での直行帰宅の方もいたので、一同に最後の挨拶をする機会を逸してしまった。全員がいる所で挨拶をすれば良かったと反省致しました。